

清水西から

No.194
2022.5

清水西地区世帯数・人口 R4.5.1 現在 世帯数 1,022 人口 2,917 男 1,423 人 女 1,494 人
第 194 号発行 2022.5.21 福井市清水西公民館 (福井市大森町 20-43-1 Tel/Fax 98-4560)



6月の事業講座案内

月	火	水	木	金	土	日
		1 ★えいごといっしょ (5/25の振替)	2 ・ハンドメイド	3 ★花壇作り講習会 ・ヨガ	4 行政配布	5
6	7	8	9	10	11	12
休館日	放課後子ども教室 ・カラオケ ・書道	・KDっち ・健康体操	★すくすくひろば ・エクサッチ	・ヨガ	★伝承料理継承 ★みんなて歌おう ・囲碁	
13	14	15	16	17	18	19
休館日	放課後子ども教室 ・カラオケ	★志津チャレンジ隊 ・健康体操		・ヨガ	行政配布 ★いきいき健康教室	休館日
20	21	22	23	24	25	26
休館日	放課後子ども教室 ・カラオケ	★えいごといっしょ ・KDっち ・健康体操	・囲碁 ・エクサッチ	★歴史散歩 ・ヨガ		★総合防災訓練
27	28	29	30			
休館日	放課後子ども教室 ・カラオケ	・健康体操				★教育事業 ・自主グループ

※新型コロナウイルス感染状況によって、変更、延期になることがあります。公民館までご確認ください。
問い合わせ先：清水西公民館 ☎&FAX0776-98-4560(9:00~17:00 月曜日、第三日曜日、祝日休館日)

令和五年二月十九日に国指定重要無形民俗文化財である「睦月神事」の奉納が予定されている。大森睦月神事保存会では県や市への助成金の申請や、修理に日時を要する道具類や衣装の点検にすでに着手している。

しかし、来年のこの神事芸能の継承・公開には厳しい現実が待ち構えている。ひとつは新型コロナウイルスが収束しているかどうかである。かりに感染拡大特別警報が発令されれば、大きな制約を受けざるを得ない。中止とはならないように工夫をこらして、広い神事会館を有効に活用する方策を講じなければならない。

なぜなら、毎年行われる伝統行事は、二回の中止でも次の年には元のように復活できる。しかし睦月神事は四年ごとの開催である。一回の中止は八年のブランクを生じさせる。維持・継承に重大な危険信号が灯されることになりかねない。新型コロナウイルス感染症の収束を祈る。

もう一つの難題が少子高齢化である。睦月神事の特徴の一つに田楽風の稚児舞がある。この舞い手には小学生高学年四人と

少子高齢化と新型コロナウイルス蔓延の中で迎える睦月神事

「深く知りたい志津の歴史」
清水西公民館長 内田建一

No.38

案内

【花壇作り講習会】

とき 令和4年6月3日(金)
18:00~20:00

場所 清水西公民館 大会議室

対象 地区花壇担当者、地区住民

内容 花苗の生育方法

講師 渡辺寛幸氏(NPO花と心の豊かさ)

【すくすくひろば②】

とき 令和4年6月9日(木)
10:00~11:20

場所 清水西公民館 和室

対象 地区在住の0~3歳までの未就園児とその保護者

内容 ベビーフット&健康教室

講師 田辺昌也氏、森内瞳氏

参加費 無料

【伝承料理継承 減塩梅干し作り】

とき 令和4年6月11日(土)
9:30~11:00

場所 清水西公民館 大会議室

対象 地区住民

内容 減塩梅干し&さしす梅干し

参加費 1,600円(材料費)

※詳しくは別添のチラシをご覧ください。

【みんなて歌おう②】

とき 令和4年6月11日(土)
13:30~15:00

場所 清水西公民館 大会議室

対象 地区住民

内容 清水西地区の歌合唱練習

参加費 無料



【志津チャレンジ隊②】

とき 令和4年6月15日(水)
15:30~17:00

場所 清水西公民館 大会議室

対象 清水西小学校4~6年の児童

内容 石窯てびざ作り

講師 山本康代氏

【いきいき健康教室①】

とき 令和4年6月18日(土)
10:00~11:30

場所 清水西公民館 大会議室

対象 地区住民

内容 奇跡の頭ほぐし

講師 山下美奈子氏(ラヴィナス)

※詳しくは別添のチラシをご覧ください。

【えいごといっしょ②】

とき 令和4年6月22日(水)
10:00~11:00

場所 清水西公民館 和室

対象 地区在住の0~3歳までの未就園児とその保護者

内容 Toysこれおいしそうだな

講師 山本康代氏

参加費 無料

【歴史散歩】

とき 令和4年6月24日(金)
19:00~20:30

場所 清水西公民館 大会議室

対象 地区住民

内容 鐘島遺跡

講師 仁科章氏(文化財保護審議会委員)

※詳しくは別添のチラシをご覧ください。

低学年四人さらに三、四歳児二人が必要とされる。いずれも男子が望ましい。また、種蒔き太夫と牛仕太夫に中学生男子二名。以上は内演といわれる部門の役割を担う。

さらに、外演と呼ばれる神輿渡御行列の「囃し子」には小学生高学年が八人必要となる。以上を整理すると三、四歳児二人、小学生十六人、中学生二人が必要とされる。

では保存団体の主体である大森町の小学生は何人いるのだろうか。男女合わせても八人(うち男子は六人)である。学年別では一年一人、二年一人、三年三人、五年二人、六年一人となる。演目によって対象学年も限定されているうえ、種々の事情からこれら八人全員が出演できるわけではない。大森町だけの子どもで子役を満たすことはできないのである。打開策の一つとして、内演に関しては二週間にわたる夜の稽古を考慮すると、睦月神事を肌で感じたことがあり大森に縁のある近在に居住している人の子どもにも出演を依頼するのが最も良い方法ではないかと思われる。

また外演の「囃し子」は西小学校の五年生・六年生から希望者をつのり、期間中の日曜日など休みの日の日中に集中的な練習を行うことも考えられる。

こども役と同様にメンバーの人選に苦勞しているのが神輿渡御行列の「奴」八人である。かつては青年会から選ばれていたが、



例に漏れず青年層の都会への流出と、地元に残っていても勤務形態の多様化や学生のアルバイトなどで二週間の間の稽古に参加できない人が多いのが現状である。十代から二十代でこなしていた役回りが最近では三十代・四十代の人々が担っている。そうしなければ内演の太鼓打ちに若い人を振り分けられないのである。高校生・大学生・若い世代の同級生などに積極的に当たらなければならない。

睦月神事は大森というコミュニティが存続する限りその継承が途絶えることはないだろう。しかし、ここで取り上げたように少子高齢の現実が厳しい。将来はかつての志津の庄というより大きなコミュニティで取り組まなければならないだろう。

教えて！タブレット①②

～アプリをインストールする方法～

日時：4月22日(金)10:00～12:00

場所：大会議室

参加者：10名

講師：南 賀子 氏

今回は「いちばんやさしい iPhone・Android」教室を開催しました。初心者でも安心してスマホの便利さを知っていただくために、まず、たくさんあるカタカナ用語を一つ一つ丁寧に教えてもらいました。通話以外の便利なアプリ機能も使えようになるのが目標です。



～初めての ZOOM 体験～

日時：4月28日(木)13:00～15:00

参加者：11名

ズーム体験もありました。スマホは便利ですが、より「安全に使うための5か条」を教えてくださいました。

1. 迷惑メールには絶対返信しない
2. 怪しいウェブページにはアクセスしない
3. アカウントやパスワードはメモしておこう
4. “歩きスマホ”は厳禁
5. スマホは“個人情報の塊”と認識しよう

これらを守って、スマホの便利な機能を使って楽しみましょう。



安全安心教室

～ハザードマップパトロール～

日時：5月15日(日)9:00～11:00

場所：大会議室、大森団地、大森町、加茂内町

参加者：13名

清水西地区自主防災組織連絡協議会の方たちが、オレンジのベストを着て、昨年7月に起きた大雨被害箇所をまわって、もう一度ハザードマップで危険個所の確認をしました。



志津チャレンジ隊①

～SDGs すごろく、マイボトル作り～

日時：5月18日(水)15:30～17:00

場所：大会議室

参加者：15名

最近、テレビやポスターでよく見かける「SDGs」って何のこと？からシロクマ達の説明の動画を見ました。“持続可能な開発目標”の直訳の頭文字をつなげたものですが、目標に向けて身近なことから行動することが大事です。志津チャレンジ隊のみんなは、まずマイボトル作り。自分の好きな絵や色を塗ってお茶などを入れるボトルを作りました。その後は、SDGs すごろく。問題を解いて福いいネ！メダルをたくさん Get！出来たね。



匠や 2022

～薪割り&ピザ作り～

日時：5月7日(土)9:00～12:00

場所：地域活性化施設(平尾町)

参加者：17名

昔の暮らしでは、薪はお風呂を沸かしたり、囲炉裏にくべるなど生活に欠かせない重要なものでした。今、リビングに薪ストーブなどを置いて、料理をしたり暖を取り炎を見つめる生活を楽しむ方も増えています。

地区の山から伐ってきたナラの木などを、斧、薪割り機を使って割る体験をしました。

最初は、重い斧を振り上げようとして立っていた人も、指導を受け腰を据えてうまく下せるところまでいきました。



子どもたちも、キンドリングクラッカーと呼ばれる道具の中に丸太を入れ、専用金づちで何回もたたくとひびかが入り割れました。うまく割れると、「やったー、やったー」って大喜び。

次は、ピザ作り。

生地を伸ばし棒で伸ばして、好きな野菜を載せて、カブトと呼ばれるピザ用石窯に入れ、薪を使い焼きました。2分ほどでこんがりです。気持ちのいい、五月晴れの下、

ひこうき雲をみつけ仰ぎながら、のんびりと初夏の空気と一緒に味わいました。



放課後子ども教室ギャラリー

5月10日(火)より

今年度の放課後子ども教室が始まりました。

今年の参加者は17名です。

開室式では一年間お世話になる、サポーターの方たちと顔合わせをし、宿題を済ませたあとは自由に遊びました。



外遊びは、ボールやバドミントン、かけっこも大好き！

清水西公民館 HP のアクセスは下記の QR コードからどうぞ。より見やすいカラー版がご覧いただけます。また、講座の募集チラシなども、合わせて掲載されています。



清水西公民館
HP 用 QR コード

志津川災害復旧工事で ICT が活躍！

昨年の7月29日に起きた豪雨で、中学生の自転車通学道になっている大森町の堤防が決壊したところの復旧工事が進められています。ここでは GPS などを利用して半自動制御で施工できるショベルカーや、環境に配慮したハイブリットエンジンの建機、ドローンが使われているそうです。進んだ ICT を使った作業の様子は道路から見ることができます。



鐘島遺跡発掘作業(大森町)

志津川河川改修工事に伴い、鐘島遺跡の発掘調査を行っています。今までに、鳴谷橋から明寺橋にかけての志津川左岸に明寺山廃寺跡として須恵器などの遺物、堀立柱の遺構などが検出されています。

今回の発掘調査で、新たな遺構、遺物が発見されるかもしれません。楽しみですね。

また、6月24日(金)の「歴史散歩」での講座でも、福井県文化財保護審議会委員の 仁科 章先生にお話を伺う予定です。



すくすくひろば①

～リトミック①～

日時：5月12日(木)10:00～11:00

場所：和室

参加者：11名

講師：清水 弘美 氏

音楽を聴きながら、赤ちゃんの足裏を優しくマッサージしてあげて、親子でリラックスしていました。参加してくれた赤ちゃんたちも会うたびに

成長していて、お座りしたり立ち上がっているいろいろ触ってみたり、行動範囲も広がっているようでした。

お家にいる赤ちゃん、お母さん遊びに来てくださいね。



みんなで歌おう①

～清水西地区の歌説明～

日時：5月14日(土)13:30～14:00

場所：大会議室

参加者：24名

清水西地区の歌が出来上がりました。題して「志津のふるさと」。まず長谷川校長先生がピアノを演奏しながら、歌ってくれました。ゆったりと始まり、歌を聴いていると、志津の情景が浮かび上がってくるようです。コロナ感染防止のため、今回は声を出さずに、心の中で歌いました。

これから、第2土曜日に集まって、10月9日開催予定のまつりに向けて練習していきます。

